

2023年9月

医療関係者各位

ニプロ ES ファーマ株式会社

アスピリン製剤の供給状況について

『アスピリン錠 10/20』『アスピリン散 10%』『アスピリンシロップ 0.5%』

『アスピリンシロップ「調剤用」2%』『アスピンドライシロップ 2%』

(第2報)

謹啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

アスピリン製剤につきましては、十分な供給ができていない状況が続いておりますこと、心よりお詫び申し上げます。引き続き、原料、原薬の製造前倒しを製造所に依頼し続けておりますが、状況の好転には至っておりません。第1報でお伝えした通り現状では2023年度、2024年度と需要に見合う数量の原薬が入手できないことから、供給量の段階的改善が2025年下期になる見込みとなっております。

この間アスピリン製剤の供給を続けるために、特約店様への割当数量を2023年9月分から小児への処方が多い『アスピリン散 10%』『アスピリンシロップ 0.5%』『アスピンドライシロップ 2%』の割当数量を概ね現状の80%に、『アスピリン錠 10/20』については、50%にそれぞれ減数させて頂いております。なお、この数字は全国の特約店様へのおしなべての割当数量であり、需要の季節性変動や地域における偏在はどうしても避けられないことから、大変申し訳ございませんが、お示しております割当数量の供給が確約できる数字ではないこと、何卒、ご理解ご了承賜りたく存じます。

代替につきましても自社類薬増産ではアスピリン減数分に遠く及ばず、他社様での類薬増産の確約も得ることはできておりません。

以上の供給状況から、誠に勝手なお願いではありますが、アスピリン製剤のご処方におかれましては、投与日数を必要最小限に留めて頂くなど、処方量の減量にご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

先生方には咳嗽治療において患者様の原因疾患、症状、背景などに応じてアスピリン製剤をご処方頂いているなか、大変なご不自由をおかけします事深くお詫び申し上げます。

製薬会社としての重要な使命であります医薬品の安定供給が確保できず、患者様および医療関係者の皆様には、さらに多大なご迷惑をおかけしますことを改めまして衷心よりお詫び申し上げます。何卒、諸事情ご賢察の上、ご理解、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

謹白

〈医薬品に関するお問い合わせ先〉ニプロ株式会社 医薬品情報室

TEL : 0120-226-898 受付時間 : 9:00~17:15 (土・日・祝日・その他弊社休業日を除く)